

地球環境にやさしいクリーンエネルギーを生む

青山高原 ウインドファーム



風という名のエネルギー

風は限りある化石燃料に代わる貴重な一つのエネルギー源です。

風によるエネルギーは、地球温暖化物質(CO₂など)をほとんど排出せず、かつ自立分散型で災害にも強いいため、その導入が加速しています。

青山高原は三重県津市西部から伊賀市東部にかけて広がる標高700~800mの高原で、主峰『笠取山』付近一帯は若狭湾から琵琶湖を経て、伊勢湾へ抜ける"風の通り道"であり、本州屈指の好風況地域です。

青山高原ウインドファームは、室生赤目青山国定公園内の美しい自然景観への配慮、地域との共存を図り、750kW風車20基および2,000kW風車40基を運転しております。

風力発電所の出力は95,000kWで日本最大級の出力を誇る風力発電所です。

一般家庭約55,000世帯の電力を賄うことができ、年間約93,000tのCO₂削減効果があり、地球温暖化防止に貢献しています。

地域社会貢献と再生可能エネルギーの推進

青山高原は春のツツジや秋のススキなど自然に恵まれ、伊勢湾、知多半島、伊賀盆地を背景とした風車群は壮大なパノラマとなります。

青山高原への来訪者が増えることで地域経済への活性化等に寄与し、事業地内にある「風のめぐみの館」を通じて再生可能エネルギーの教育や情報発信を行い、地域社会への貢献と再生可能エネルギーの推進を実現していきます。



会社概要

名称

株式会社 青山高原ウインドファーム

本店所在地

三重県津市大倉12番19号

資本金(2015年9月現在)

1,940百万円

主要株主

(株)シーテック、津市、伊賀市

設立

2000年12月26日

事業内容

風力発電事業

施設概要

事業所名

青山高原風力発電所

新青山高原風力発電所

事業地

三重県津市榊原町地内
三重県伊賀市奥馬野字布引地内 他

三重県津市白山町垣内字北布引地内
三重県伊賀市奥馬野字布引地内 他

発電出力

15,000kW(750kW×20基)

80,000kW(2,000kW×40基)

発電規模

風力発電機

JFEエンジニアリング製
多極同期発電機

日立製作所製
誘導発電機

ロータ直径

50.5m(アップウインド)

80.0m(ダウンウインド)

ハブ高さ

50.0m

65.4m

送電線

77kV架空送電線:約5.8km

77kV架空送電線:約4.0km
77kV地中送電線:約1.7km

管理棟

1棟

1棟「風のめぐみの館」併設

その他設備

監視所

—

1棟

変電所

1ヶ所

2ヶ所

開閉所

1ヶ所

1ヶ所

管理道路

約2.3km

約13.8km

運転開始

2003年3月

2016年3月(18基)
2017年3月予定(22基)



施設位置図

